

邑知っ子

今年も残すところ8日間となりました。保護者の皆様には、毎日、児童を元気に学校に送り出してくださりありがとうございます。

令和3年は、どんな年だったのでしょうか。新型コロナウイルス感染症予防をしながら新しい生活様式の中で、チャレンジしていく年だったようにも思えます。オリンピックの開催が児童にも勇気と希望を与えたことは事実だと思います。しかし、その間に大変な思いをしながら医療に従事した方がいたことを決して忘れてはいけません。今も医療関係者だけではなく、様々な職種の方が生活様式の変化を強いられて大きな影響を受けています。そして、児童も今まで体験できていたことがまだまだできていないことがあります。そういった中で変化を上手に受け入れながら逞しさを身に付けていると思います。

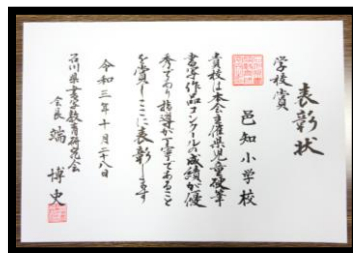
2年生が「九九マスター」になるために毎日九九を唱えています。保護者の方も2年生で九九を覚えた記憶をお持ちだと思います。万葉集に九九が出てくるという話を聞いたことがあります。日本では古くから「九九」をもとにしていますが、ALTの話によるとイギリスでは「1×1から12×12」だったそうです。「九九」一つとっても歴史や国の違いといった角度で見ただけで新たな発見がそこにあります。当たり前に行っていたことができないと感じたからこそ、様々な角度で物事を捉えられるようになることの必要性を感じています。冬休みに様々な刺激を受けてひと回り児童が成長していることを期待しております。皆様、良いお年をお迎えください。



お知らせ



☆むし歯予防努力校として表彰状をいただきました。



☆硬筆書写コンクールの学校賞をいただきました。



☆新聞読んで感想文コンクールの優秀学校賞をいただきました。

学校賞がいただけるというのは、大変嬉しいことです。日頃から様々な活動にご協力いただきありがとうございます。

お願い

児童が、元気に登校でき平穏な日々が続けられたのも偏に保護者の皆様のおかげです。誠にありがとうございます。このままの状態が続けられますように今後とも感染予防の継続が必要です。

以前からお願いしておりますが、万が一、児童がPCR検査を受けたり、濃厚接触者になったりした場合は、例え冬季休業中でもご一報ください。学校の電話に掛けてくだされば校長に転送されることになっております。ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。